

## 平成25年度 埼玉高速鉄道(株)経営懇話会の概要について

1 日 時 平成25年8月23日(金) 14:00~15:20

2 場 所 埼玉教育会館 303会議室

### 3 概 要

#### 議事(1)~(3)

埼玉高速鉄道(株)の経営状況、経営改善計画の取組状況及び第5次中期経営計画について

- ・ 会社から平成24年度決算、増客増収や経費削減等の経営改善計画の取組状況等及び今年度策定した第5次中期経営計画について説明。
- ・ 主な質疑(県、沿線市及び会社が答弁)
  - Q 貸借対照表で流動資産から固定資産に長期預金が大幅に増加となっているが、これについて監査役の意見を聞きたい。
  - A 手持ち預金から長期の定期預金に変更し、利子を確保するように監査役から意見を受けている。
  - Q プロパー社員は今後定期昇給等で人件費が上昇してくるため、他鉄道会社で行われているエルダー社員の活用を検討してみたらどうか。
  - A プロパー社員が増えると人件費も年々増加するため、昨年度給料改定を行い抑制に努めている。エルダー社員採用については、条件や状況を見ながら検討を行う。
  - Q 沿線に対する役割や外部経済効果があるのはよく分かるが、会社の財務成績を考慮すると、基本的には会社の基本的なスキームが問題だと思うが、会社ではどう考えているのか。
  - A 1,210億円の有利子負債を何とかしないといけないという問題意識を持ち、県及び沿線市と議論を行っている。人口増加が解決策になると思うが、厳しい環境にあると理解している。

#### 議事(4)~(5)

経営改革プランに係る県及び沿線市の取組状況及びその他について

- ・ 県から平成25年度の県・沿線市の利用促進等の取組状況や、沿線の開発状況等について説明。
- ・ 主な意見・説明等
  - さいたま市は進捗率が低いところもあるが、難航地帯で時間がかかっている。住民の間に入って土地利用の促進、宅地開発や商業地の集積などを考えている状況である。
  - 浦和美園地区の開発について、今年度から宅地の整備も進み始めた状況で、道路の整備も進んでいる。今後は整備の完了したところから徐々に収益などが開始されると期待される。
  - 第5次中期経営計画は実態に即した計画としたが、そこで長期計画との関係が出てくるので、別途議論をしていきたい。
  - 監査法人がどう意見を述べているのか、監査役の意見を次回までに構わないので、教えてほしい。